



発行所 一般社団法人 神奈川県造園業協会 横浜市中区常盤町2-10 伸光ビル2階 〒231-0014 電話 (045) 662-8793 662-1767 FAX (045) 662-4381



http://www.kanagawazoen.or.jp

# 年頭のあいさつ

(二社)神奈川県造園業協会

会長 小山 俊一



新年あけましておめでとうございます。新年を迎えるにあたり謹んでお喜びを申し上げます。昨年より新型コロナウイルス感染症の影響を受けて世界中の国々が混乱を招いております。我が国でも各種行事が中止や順延になりました。学校も休校となり、子供達は自宅学習を余儀なくされました。又企

業においてはテレワーク就業となり、今までにない事態となっております。依然予断を許せない状況であります。感染を防ぐ為、マスク着用・手洗い励行、密にならないようグループによる夜の会合・懇親会も制限され、経済が思うように廻っておりませんのが実態です。造園業界においても総会・各部会・委員会の活動が思う様に進まず困った一年でありました。

算も縮小せざるを得ない時がくるのではないかと心配しております。そんな中ではあります。本部事業として、理事・支部長会を開催することができました。事業予算の報告と各支部の報告、また今後の活動について意見交換もさせて頂きました。その中で今まで受け継がれてきた造園技術の伝承と若い人達が希望を持って活動する青年部の方々を中心として推進して頂きたいとの意見が出されてました。全体事業では、第二十二回親睦ゴルフ大会が十一月十三日に開催することができました。ご参加の方々大変ありがとうございました。来期は理事・役員の改選期です。引き続き皆様方のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



小山俊一氏 墨絵 「忍野の富士山」

宜しくお願います。早い新型コロナウイルスの終息と会員の皆様方の事業のご発展とご健勝を心より祈念申し上げます。

# この1年新しい日常を、

## 新しい笑顔で

神奈川県知事 黒岩 祐治



明けましておめでとうございます。新型コロナウイルスとの闘いが続く中、異例づくしの新年となりました。例年のようなお正月らしいお祝いができなくなりました。今年も関係なく、コロナ治療の最前線で闘い続けてくださっている医療関係者の皆さんに、改めて心から感謝の気持ちを伝えたいと思います。

感染拡大防止のため、県民の皆様にはさまざまなお願いを頂きましたが、ご協力をお願いしてきたことにお礼を申し上げます。残念ながら、未だ収束のメドが立たない状況ではあります。ワクチン開発や特效薬のニューズも散見されるようになってきました。希望を

持つて、この難局を乗り越えていきたいと思えます。さて、今年は、昨年延期が決まった東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が本番を迎えます。神奈川県ではセーリング、野球・ソフトボール、サッカー、自転車のロードレースが開かれます。開催の夏には、コロナ禍が収束しているの信じて、皆さんと心を一つにして、世界中が目指すような素晴らしい大会に盛り上げていきましょう。昨年11月には横浜スタジアムに収容人数の86%もお客さまに入っていたいただき、最新技術を駆使して密を避けるという技術実証も行いました。オリパラ成功への貴重な一歩を踏み出せたと思います。

また、コロナ禍で私たちの生活は一変しましたが、マイナス面ばかりではありません。これまでなかなか進まなかった「改革」が一気に前進した側面もたくさんありました。神奈川県は全国一、通勤時間の長い都

道府県でしたが、今や、リモートワークは当たり前前の時代になりました。働く(WORK)と余暇(VACATION)が一体となったワーケーションなども、普及してきています。以前からアピールしてきた「ちよこつと田舎、オシャレな神奈川県ライフ」という移住促進策も、三浦半島や県西地域などで具体的成果につながり始めています。

昨年10月、神奈川県の新型コロナウイルスへの対応は先進的な取り組みであるとして、第8回プラチナ大賞を受賞しました。県庁職員が一丸となり、議会や市町村の皆様と一体となって取り組んできたことが第三者から高く評価されたいへん嬉しく思っています。この賞に恥じないよう、今年もウィズコロナ、アフターコロナの時代を神奈川県から切り拓いていくことをお誓いし、新年のあいさつとさせていただきます。

令和3年(2021年) 謹賀新年



一般社団法人 神奈川県造園業協会役員一同

- 鈴木 一松 相談役
- 岸本 和好 相談役
- 石川 龍二 相談役
- 小山 俊一 会長
- 川田 秀一 副会長
- 松倉 仁 副会長
- 玉井 隆次 副会長
- 足立原 哲男 副会長
- 瀧川 隆雄 理事
- 岸 純一 理事
- 倉本 澄夫 理事
- 小川 名真 理事
- 鳥海 務 理事
- 相澤 正章 理事
- 久保田 航 理事
- 横山 一平 理事
- 大胡 周一郎 理事
- 内田 悟史 理事
- 金子 篤司 理事
- 荒井 秀利 理事
- 藤井 信良 理事
- 梅澤 保雄 理事
- 岡部 一郎 理事
- 原 茂弘 理事
- 富田 改 理事
- 森住 等 理事
- 芝口 正美 理事
- 座間 浩一 理事
- 中島 忠 専務理事
- 吉川 誠 監事
- 新倉 治 監事

# 表彰コーナー

神奈川県 卓越技能者 渡部定男 (梅植定)

優秀技能者 井上正男 (井上造園土木)

青年優秀技能者 水口 瞳 吉川産業(株)

横浜市 技能功労者 岩本 誠 (伊ワモト プラントイション)

優秀技能者 山田玄人 (山田造園 橋本喜之)

遠藤雄巳 (相武造園土木(株) DEN)

北村 森 (株)きたむらGARDEN

川崎市 技能功労者 野村 強 (野村造園建設(株))

優秀技能者 本多公江 (井上造園)

優秀青年技能者 山ノ井竜太 (株)山ノ井造園

神奈川県造園業能力開発協会 技能検定関係功労者 井上正男 (井上造園土木)

# 「みどり行政に関する要望書」

## 神奈川県庁(及び出先機関)へ提出

(一社)神奈川県造園業協会と(一社)日本造園建設業協会神奈川県支部共同で、九月二十五日に神奈川県小坂橋副知事・上前県土整備局長・石渡環境農政局長を始めとする幹部職員に対し令和三年度に向け要望書を提出し、新規要望二項目、継続要望五項目について要望しました。



小坂橋副知事に要望



上前県土整備局長に要望



石渡環境農政局長に要望



新規要望 国・県に対して公共工事設計労務単価(造園工労務単価)の改善要望について、継続要望事項①として都市公園の再整備、緑地の保全、緑化の積極的な推進を実現するため緑化関連公共事業予算の確保・増加と受注機会の確保について②造園に関わる整備及び維持工事は分離し、指定建設業種である造園専門業者者に発注を、また、造園技能士等各種資格所有者の在籍している業者への発注について③一般社団法人日本造園建設業協会認定の街路樹剪定士の積極的活用と街路樹剪定士を下請けではなく元請けの条件として仕様書の明記について④「明治記念大磯邸園」整備

における神奈川県としての積極的な取り組みについて⑤校庭及び園庭の芝生化の推進並びにグラウンド基盤の整備を図るための助成措置と芝生化工事及び維持管理工事の造園専門業者への発注について、造園業界の大変厳しい現状をふまえて要望事項の実現に向けて強く申し入れました。

ヒアリングの中で、設計労務単価は、国、都道府県、政令市などが毎年共同で実施している公共事業労務費調査の結果を基に、国が都道府県別に設定しています。県としては、国や政令市等の調査結果も含めて、国が設計労務単価を設定しているため、独自に設計単価を見直すことは難しいが、協会からの要望があることは国へ伝えていきます。

継続要望事項①では県土整備局としては前年対比103.3%微増、今年度、公園施設の長寿命化計画の保守更新や、災害対応、環境対策に重点を置いて執行していきます。今、令和3年度の予算要望が始まっていますが引き続き予算の確保に努めていきます。

要望事項②の分離発注では県土で令和元年度の造園業者への発注工事は44件、業務委託のうち剪定・草刈等94件で合計138件の発注実績があり、今後も行っていきます。また、造園工事については、工事の内容を勘案し必要に応じて造園施工管理士や街路樹剪定士の資格として条件付き一般競争入札参加要件としています。

要望事項③では、平成21年度から街路樹剪定士を活用する箇所を順次拡大してまいりました。令和元年度は藤沢市の県道22号線など48箇所を実施しています。当該活用箇所の発注には全て街路樹剪定士の配置を条件としています。また、一部の箇所では元請の条件とした発注にも取り組んでまいりました。今後は、元請の条件として発注の拡大について検討していきます。

要望事項④では、今年度秋、大隈邸とその庭の部分についてオープンということと動いています。その後、これを踏まえて十月二十二日と二十三日の二日間にわたり横浜川崎治水事務所をはじめ各土木事務所等県土整備局十一箇所、自然環境保全センター、県央地域県政総合センター等環境農政局七箇所、企業庁水道局寒川浄水場等計十九箇所の出先機関に要望を行いました。

最終的には国の方では令和6年度全面開設に向け進めています。県も国・町と連携して取り組んでまいります。

要望事項⑤では、県立学校の芝生化については、毎年2校程度実施しています。この取り組みをさらに拡大していくため、平成元年度から、県民や法人の皆様から寄付を募っているところであり、その寄付金を活用し、毎年4校程度実施してまいりますと聞いています。この論議が交わされました。

これは踏まえて十月二十二日と二十三日の二日間にわたり横浜川崎治水事務所をはじめ各土木事務所等県土整備局十一箇所、自然環境保全センター、県央地域県政総合センター等環境農政局七箇所、企業庁水道局寒川浄水場等計十九箇所の出先機関に要望を行いました。

第二十回目を迎えた今年のゴルフ大会は、十一月十三日、相模原ゴルフクラブで行われました。参加者六十八名(会員五十九名・県議員八名・賛助会員一名) 当日は暖かい穏やかな良いお天気の中気持ちよくプレーを楽しんでいました。各ホールの林やバンカーと池と早いグリーンが精神的プレッシャーになり、スコアも全体的に厳しいものがありました。優勝は緑支部皆川善康氏、準優勝は日造協神奈川県支部長田口正典氏、第三位は旭支部関水裕一氏が入賞し、栄えあるベストゴルフ賞はクロス76で日造協神奈川県支部長田口正典氏が受賞いたしました。今回の大会では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、プレー終了後のパーティー及び表彰式は中止とし、各賞については後日郵送により受賞者にお配り致しました。どうぞまた腕を磨いて来年に挑戦して頂きたいと思っております。幹事の皆様有難うございました。

### 第二十回記念 親睦ゴルフ県大会の開催

第二十回目を迎えた今年のゴルフ大会は、十一月十三日、相模原ゴルフクラブで行われました。

参加者六十八名(会員五十九名・県議員八名・賛助会員一名)

当日は暖かい穏やかな良いお天気の中気持ちよくプレーを楽しんでいました。

各ホールの林やバンカーと池と早いグリーンが精神的プレッシャーになり、スコアも全体的に厳しいものがありました。

優勝は緑支部皆川善康氏、準優勝は日造協神奈川県支部長田口正典氏、第三位は旭支部関水裕一氏が入賞し、栄えあるベストゴルフ賞はクロス76で日造協神奈川県支部長田口正典氏が受賞いたしました。

今回の大会では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、プレー終了後のパーティー及び表彰式は中止とし、各賞については後日郵送により受賞者にお配り致しました。



### ●会員等名簿の変更● (ホームページ参照)

#### 新入会員

○湘南西支部  
YS造建株式会社  
代表者 篠塚靖彦  
住所 〒256-0813 小田原市前川29番地19  
TEL 0465-20-4238 FAX 0465-20-4239

#### 住所変更

○緑・南支部  
株山芳園  
新住所 〒224-0034 横浜市都筑区勝田町1045-1  
TEL 045-620-6587 FAX 045-620-6588

#### 社名変更

○県央支部  
(旧) UEKIYA → (新) UEKIYA合同会社  
住所 〒252-1137 綾瀬市寺尾台4-2-10-2  
TEL 0467-67-7234 FAX 0467-67-9612

#### 代表者変更

○横須賀支部  
株緑産業  
代表者 (旧) 小川英治 → (新) 新井達也  
○湘南東支部  
株植政造園  
代表者 (旧) 石渡茂 → (新) 石渡賢司

### 事務局情報

(月間行事一覧) ●諸会議その他

月日	概要
12/4 (金)	情報委員会 15:00 ~
12/9 (水)	神奈川県事業内職業訓練事業補助金遂行調査 13:30 ~
12/28 (月)	御用納め
1/5 (火)	御用始め
1/22 (金)	学科講師打合せ会議 15:00 ~
1/27 (水)	造園技能検定後期1・2級学科講習会 9:00 ~

神奈川県造園人賀詞交換会は今年度中止とします。

### 「公園緑地部会活動報告」 県立高校の校庭芝生化事業

公園緑地部会副会長 北村善輝

今年度は県立高校の芝生化事業として、二俣川看護福祉高校、横須賀工業高校、岩戸養護学校の3校を行いました。3月下旬から4月上旬にかけて土壌診断を行い、各高校施工面積に差はありますが、400㎡を越す面積の芝生化事業の始まりです。

今年度は気候の影響もあり



耕運状況



堆肥散布状況



攪拌状況



芝苗植付状況



施工完了



芝床施工完了

ポット苗の成長に遅れが生じたものの無事に施工完了いたしました。各高校300ポットの苗の植付に生徒達も参加して行う事により、芝生の大事さを理解してもらい、成長していく芝生には維持管理が重要であることを生徒達にも教えることが出来たと思います。

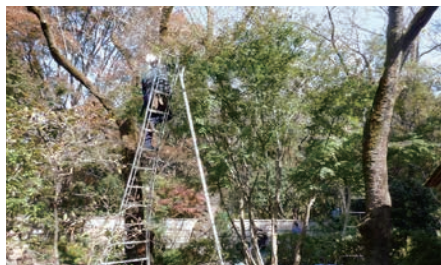
## 作庭塾「庭守」の活動報告

アライ園 寺田浩平

11月8日に県立相模原公園「衆遊の庭」に於いて、除草・剪定作業を13人のメンバーで行いました。当日は天候も良く、日曜日とい



剪定作業



落葉清掃



除草作業



参加メンバー

うこともあり公園内は多くの利用者で賑わっていました。除草と降り積もった落葉を清掃しながら庭内のツバキやモミジ、ウメなどの

剪定をしました。1本1本の木の姿は当然ながら、庭全体としてのバランスを考え、数年先をイメージし、講師である川田さん、渡部さん、木下さんのアドバイスを頂きながら作業を進めていきました。時にはメンバー同士で相談し合い仕様の統一を図ります。また、休憩時には樹木医のメンバーとの相談やお互いの仕事や道具などについてなどの話を各々しつつ、とても有意義な講習となりました。

山茶花が咲き始め、今後はモミジの紅葉などが見頃となってくるでしょう。3年前に仕立て直しの目的で大きく枝を下ろした梅も、徐々に小枝が増え、来春には多くの花が咲き、椿や山茱萸などと共に、公園を訪れた方々に楽しんでいただけた方々に楽しんでいただけたらと思います。

来年には外周四つ目垣の作り替えや、庭門の屋根の葺き替えなども予定されていますので、庭守として「衆遊の庭」を多くの方々に楽しんでいただけるように、維持管理作業を行っていきたいと考えています。

## 令和2年度 横浜マイスターを選定

横浜市では、平成8年度から、市民の生活・文化に寄与する卓越した技能職者の方を「横浜マイスター」に選定する事業を行っています。

横浜マイスターは、学校や地域の行事などで広く技能の魅力を伝えたり、後進を育成し貴重な技能を継承するための活動などを行っています。

この度、第25期となる令和2年度の横浜マイスターとして、当協会会員の(株)木下庭園管

理の木下透氏が造園職として選定され、横浜マイスターの称号が授与されました。



令和2年10月16日

## 支部だより

### 緑支部 石像作成 織茂利治

緑支部としての活動ではないのですが、今西園の今西稔さんと皆川園の皆川善康さんが取り組んでおられる石像作成について報告いたします。

今西稔さんは約2年前から仕事の合間や休日には石像作りを取り組み神社の世話人をしてきたことや、現役で元気に仕事が出来ることへの感謝を込めて掘り始め、十二支を全て作ろうと現在寅まで進んでいます。とても思えぬほどの大きさと繊細



今西 稔 「鶴」



皆川善康 「観音様」



今西 稔 「寅」



皆川善康 「涅槃像」

石像の材料となる石ですが東日本大震災等で倒壊し使えなくなった灯籠などを使用し、石材作りのために用意したものは無いそうです。

皆川善康さんも仕事の合間や休日、コロナ過で不安定な世の中に安寧の祈りを込め石像や石仏作りに取り組んでおられます。見真似で作っていただけ、最近では本業の造園工事にも生かされているとのことお互いに意識しあい、これからも作品作りに励んでいくとのこと。

## 会報の電子化と電子メールによる連絡体制について (会員の皆様へ)

本協会ではデジタル社会に対応するための体制づくりを検討してきました。会員の皆様に迅速な情報提供を行うため、より多くの方に協会の活動を知って頂くため、令和3年度より以下の三点を推進していきます。

### ① 会報の電子化

現在年3回お届けしている会報は令和3年9月号(第271号)からホームページより閲覧して頂きます。すでにバックナンバーをダウンロードできるようになっており、紙媒体として読みたい方はダウンロードしたものを各自印刷して頂く形になります。配布はPDF形式を予定しています。

### ② 協会からの連絡をファックスから電子メールへ

協会からの連絡事項(講習会やイベント開催等)はファクシミリから電子メールとなります。これにより皆様への情報伝達が迅速になり、事務局と会員間の連絡も取りやすくなると思われます。会員からも投稿できるメーリングリストとする予定ですので、会員間の情報共有にも役立ちます。各支部の総務厚生委員より皆様のメールアドレスをお聞きして連絡体制を構築中です。

### ③ ホームページのリニューアル

協会ホームページも立ち上げから時間が経ち、古くなった情報も目立つようになりました。スマートフォンからのアクセスも増えているので様々なデバイスから、閲覧しやすいレスポンシブデザインを採用します。会員でない方も含めてより多くの方に見て頂けるようにリニューアルを検討しています。



情報委員会 委員長 犬山 清史

## エスアールエス相模原教習センターが あなたの資格取得を完全サポート!



- ◆ 伐木業務などの特別教育、刈払い業務などの安全衛生教育の出張講習を承っております。※10名以上から受付中
- ◆ 新入社員の方でも安心!相模原教習センターではベテラン講師が資格取得のサポートをしております。随時、講習の受付が可能です。お気軽にご相談、お問い合わせください。

— オンライン講習始めました! —

ご自宅でも安心して学科講習を受講できますので  
ぜひ、お問い合わせください。

一台で草刈・草集・排出の、  
三役発揮する **草集力** 誕生!  
お問い合わせは、特殊機械運用課まで



エスアールエス株式会社 HP: <https://www.srscorp.co.jp/>  
〒252-0244 神奈川県相模原市中央区田名 3495-2  
相模原教習センター TEL: 042-760-6250 / FAX: 042-760-6251  
特殊機械運用課 TEL: 042-760-6255 / FAX: 同上



車に関する  
コスト削減がしたい

車検や修理を  
お願いしたい

車の買い換えを  
検討している

車に関する煩雑な事務処理、  
トラブル処理が大変...

自動車事故を  
減らしたい!

## 車に関するお悩みは、 JUSTにご相談ください!

当社は、1973年の創業以来、地元である神奈川県を中心に展開しています。

自動車リースをメイン事業とし、自社整備工場や巡回メンテナンスサービスを  
活用した自動車整備のほか、損害保険、自動車販売など、車に関わる様々な  
サービスをワンストップでご提供しています。

今後も、これまで培ってきたノウハウを活かし、お客さまの経営の合理化・効率化に  
貢献してまいります。車に関することは、何でもお気軽にご相談ください!

自動車の総合サービスコンサルタント

**JUST** 株式会社 **ジャストオートリーシング**  
リース営業部 TEL: 045-593-7777



〒224-0025 横浜市区早瀬1-1-11 ( <http://www.justauto.co.jp> )

自動車  
リース

自動車整備  
(車検・点検)

損害保険

钣金  
塗装

自動車  
販売

レンタカー